

令和5年度全国学力・学習状況調査結果の分析と改善に向けて

1 調査の概要

- (1) 実施期日
令和5年4月18日(火)実施
- (2) 調査対象学年
小学校第6学年(日田市:516人) 中学校第3学年(日田市:512人)
- (3) 調査内容
◇教科 小学校第6学年 国語、算数
中学校第3学年 国語、数学、英語
◇質問紙調査(児童・生徒)
- (4) 調査内容の説明
◇「知識」に関する内容と「活用」に関する内容を一体的に問う調査問題
◇質問紙調査(児童・生徒)
・児童生徒を対象に学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
- (5) 用語の説明
◇正答率:全設問に対して児童生徒が正答した割合(集団の場合は平均値)。
◇全国比:全国の平均正答率を100とみたときの日田市の割合。
◇偏差値:個人や集団の相対的位置を、50を基準とした指数として表す指標。

2 結果の概要

【小学校6年生】

《平均正答率(%)》

	小学校6年生	
	国語	算数
日田市	66	61
大分県	69	64
全国	67	63
全国比	99	97

【中学校3年生】

《平均正答率(%)》

	中学校3年生		
	国語	数学	英語
日田市	67	47	36
大分県	69	49	41
全国	70	51	46
全国比	96	92	78

3 児童・生徒質問紙調査結果について

(1) **生活習慣・家庭での学習習慣等に関する回答状況** (数値は肯定的回答の割合 %)

【自尊意識・将来に対する意識・学校生活・規範意識等】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
自分には、よいところがあると思いますか	86.7	83.4	83.5	79.5	78.8	80.0
将来の夢や目標を持っていますか	83.6	80.4	81.5	61.5	64.8	66.3
学校に行くのは楽しいと思いますか	83.8	85.5	85.3	79.4	82.8	81.8

【基本的な生活習慣・家庭での学習習慣】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
朝食を毎日食べていますか	92.6	93.7	93.9	93.1	92.2	91.2
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	68.7	72.8	70.7	51.8	55.5	55.0

【社会に対する意識・地域との関わり】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
新聞を読んでいますか ※週に1回以上	6.7	8.5	12.6	6.8	6.6	8.1
今住んでいる地域の行事に参加していますか	74.6	59.3	57.8	54.9	39.2	38.0

(2) **教科の学習に対する関心・意欲・態度に関する回答状況**

【国語（読書）に関すること】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
国語の勉強は好きですか	70.0	64.6	61.5	62.9	62.0	61.4
国語の勉強は大切だと思いますか	94.9	94.9	94.2	92.0	92.6	92.4
国語の授業の内容はよく分かりますか	85.7	87.4	85.7	83.8	80.1	80.0
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	94.6	93.5	92.8	91.1	89.5	88.7
解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか ※全て最後まで書こうと努力した	87.1	85.6	80.7	74.6	76.6	74.3

【算数・数学に関すること】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
算数・数学の勉強は好きですか	63.7	61.6	61.4	49.2	55.8	56.7
算数・数学の勉強は大切だと思いますか	93.2	94.3	94.2	86.7	85.8	85.0
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	80.6	81.1	81.2	69.3	69.6	73.3
算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.6	93.3	93.3	79.4	77.5	75.8
言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く（解答を言葉や数、式を使って説明する）問題がありましたか ※全てで最後まで書こうと努力した	83.9	82.7	80.3	61.6	58.1	57.1

【英語に関すること】

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
英語の勉強は好きですか	71.3	68.9	69.3	50.0	52.8	51.9
英語の勉強は大切だと思いますか	93.2	91.1	91.3	87.3	86.8	88.0
英語の授業の内容はよく分かりますか				57.1	61.9	63.9
英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか				88.7	86.2	87.5
将来、積極的に英語を使うような生活をしたたり職業に就いたりしたいと思いますか	48.6	49.4	52.5	35.5	33.3	36.7
これまで、学校の授業（学校の授業やそのための学習）以外で、日常的に英語を使う機会が（十分に）ありましたか	42.6	43.8	46.5	28.8	29.5	30.0
家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか（週1回以上）	31.4	27.9	29.5	17.5	23.5	22.9
1・2年生のときに受けた授業では英語を <u>聞いて</u> （一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか				75.2	79.2	78.2
1・2年生のときに受けた授業では英語を <u>読んで</u> （一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか				77.8	81.3	80.3

1・2年生のときに受けた授業では、現行などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか				65.3	64.2	63.8
1・2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか				73.4	76.2	78.7
1・2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか				79.1	84.3	82.8
1・2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか				77.8	81.7	80.7
1・2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか				76.6	81.6	79.3
今回の英語の問題では、聞いたことについてまとまりのある内容を話す問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか ※聞いたことを理解し、話す内容もその内容を表現する英語も思い浮かんだ				42.1	42.1	45.2

【授業改善・学習指導】※「主体的・対話的で深い学び」「新大分スタンダード」に関連

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	83.1	81.2	81.8	77.5	79.5	79.7
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	82.1	80.1	78.8	78.2	79.1	79.2
自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	61.0	58.3	63.7	53.3	54.7	62.1

4 クロス集計について

(1) クロス集計結果の概要

①児童生徒の朝食を食べる割合と平均正答率の関係

【朝食を毎日食べている】

選択肢	小学校6年生		中学校3年生		
	国語正答率	算数正答率	国語正答率	数学正答率	英語正答率
している	67.8	63.7	69.2	50.0	38.6
どちらかといえば、 している	63.1	54.3	61.1	40.2	30.7
あまりしていない	55.3	51.6	54.2	28.9	27.2
全くしていない	64.3	43.8	69.6	40.0	33.3

②児童生徒の就寝時刻と平均正答率の関係

【毎日、同じくらいの時刻に寝ている】

選択肢	小学校6年生		中学校3年生		
	国語正答率	算数正答率	国語正答率	数学正答率	英語正答率
している	67.7	63.1	68.0	48.8	38.4
どちらかといえば、 している	67.7	62.3	68.9	48.2	37.8
あまりしていない	62.0	58.8	64.5	44.6	33.4
全くしていない	47.0	42.9	59.4	41.2	30.7

③児童生徒の読書愛好度と平均正答率の関係

【読書は好きですか】

選択肢	小学校6年生		中学校3年生		
	国語正答率	算数正答率	国語正答率	数学正答率	英語正答率
当てはまる	69.7	66.6	73.3	52.6	42.1
どちらかといえば、 あてはまる	65.8	61.0	70.1	50.0	38.6
どちらかといえば、 あてはまらない	62.6	55.6	63.5	42.4	33.5
当てはまらない	58.4	49.7	55.8	38.1	29.5

④児童生徒の塾や家庭教師の利用と平均正答率の関係

※参考資料

質問事項	小学校6年生			中学校3年生		
	日田市	大分県	全国	日田市	大分県	全国
学習塾の先生や家庭教師の先生 に教わっていますか（インターネ ットも含む） ※「教わっていない」と回答した割合	71.3	62.8	54.4	70.4	52.3	39.3

【学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットも含む）】

選択肢	小学校6年生		中学校3年生		
	国語正答率	算数正答率	国語正答率	数学正答率	英語正答率
1 教わっていない	67.6	62.5	67.2	46.8	35.7
2 学校の勉強より進んだ内容や難しい内容を教わっている	67.9	64.8	72.4	54.9	46.8
3 学校の勉強でよく分からなかった内容を教わっている	54.2	47.2	60.0	35.6	27.9
4 上記2、3の両方の内容を教わっている	68.0	61.2	74.9	56.0	44.7
5 上記2、3の内容のどちらとも言えない	59.6	57.8	57.4	44.9	36.8

5 現状と分析について

<現状>

【小学校6年生】

- 国語、算数ともに1月の市学力調査では全国平均と同等もしくは上回っていたが、今回、どちらも全国平均を下回った。
- 記述問題に対して「全てで最後まで書こうと努力した」と回答した児童の割合が全国よりも高い。

【中学校3年生】

- 国語、数学、英語のすべてで全国平均を下回った。
- 数学に対し、「大切だと思う」「学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う」「最後まで解こうと努力した」とする生徒が全国値を上回っているが、それに反して数学に対する愛好度は全国値を5ポイント以上下回っている。
- 質問紙調査結果より、次の活動が行われていたと回答する生徒が全国平均を下回っている。
 - ・英語を読んだり聞いたりして（一文一文ではなく全体の）概要や要点を捉える活動
 - ・まとめた内容を英語で発表する活動
 - ・自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動
 - ・聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動
- 無回答率がすべての教科で全国平均よりも高い。

<分析>

【小・中共通】

- 小、中ともに地域の行事に多くの児童生徒が参加しており地域との結びつきが強いことから、地域から協力を得やすい環境であるといえる。
- 「朝食を毎日食べる」「決まった時刻に就寝する」等、基本的な生活習慣が確立している児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向が見られる。また、読書に対する愛好度が高い児童生徒ほど平均正答率が高いことから、文字数の多い全国調査ではどの教科においても読む力が重要であるといえる。
- 塾や家庭教師を利用する児童生徒と利用しない児童生徒の平均正答率の差が小学校6年生ではわずかだが、中学校3年生では広がっていることから、特に中学校での学習状況の把握や効果的な補充学習の工夫が必要である。

【小学校】

○週に1回以上新聞を読む児童の割合が低いことから、地域以外の社会に対する意識を高める環境が整っていない可能性がある。

【中学校】

○昨年度と同様に、「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している」回答した生徒の割合が全国値を5ポイント以上下回っており、自分の考えは持てるものの相手を意識した伝え方のスキルが身につけていないことが考えられる。

6 今後の取組について

①日田市学力向上の取組（令和5年4月作成）の継続

授業改善の推進

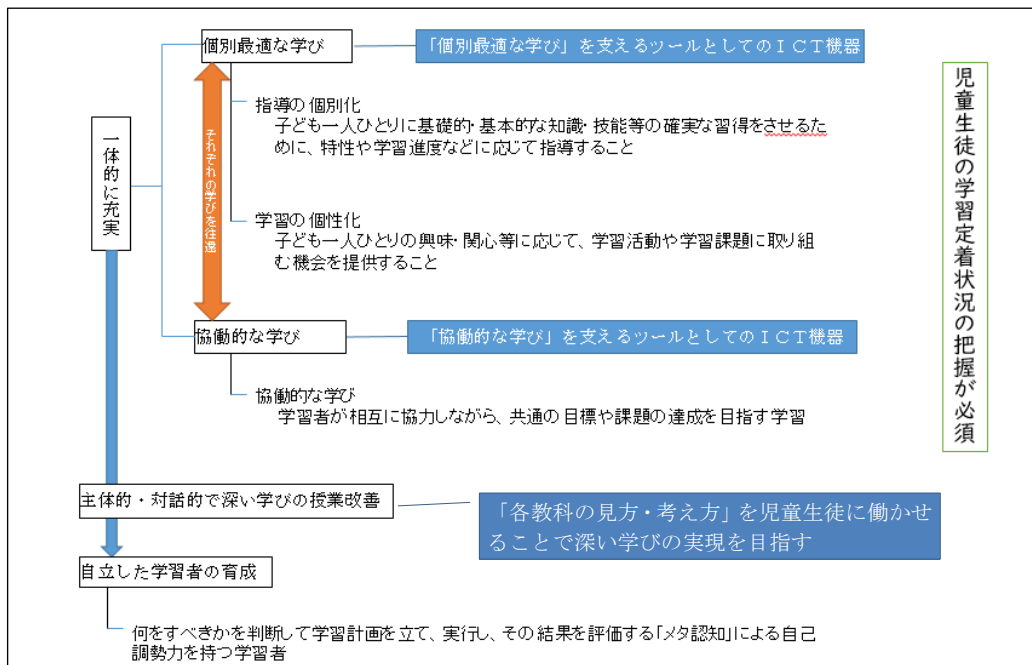
◇単元構想による付けたい力を明確にした授業の実現

児童生徒の実態、教材の特性、教師の願いをもとに、単元を通してどんな力を付けたいのかを明確にすること

- ・何を学ぶか（教材研究）
- ・どのように学ぶか（主体的・対話的で深い学び）
- ・何ができるようになるか（育成すべき資質・能力）
- ・児童生徒の学びの状況や学習心情を考慮した「めあて」「課題」「まとめ」や学習活動の設定
- ・「振り返り」の充実

連動

◇ICTを効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実



補充学習の充実

単元末の習熟度別学習や朝会・帯タイム等を活用した補充学習の推進
→学年部・教科部会等で自校の課題解決に向けた取組を組織的に行う
(AIドリル Qubena、問題データベースの活用 等)

家庭学習の充実

- ◇A I ドリル Qubena による知識・技能の習熟
 - ◇各校で作成・購入したプリント・ドリル教材等の活用
- } 見取りまで丁寧に

その他

- ◇指導体制の充実、授業規律の徹底、家庭との協働 等

②各学校による調査結果の分析と具体的な対策の作成及び取組

- ・各学校は8月下旬までに調査結果を分析し、成果と課題を明らかにしたうえで、授業改善等の具体的な対策を講じ、2学期から取組を始める。

③第1回研究主任会の開催

- ・日田市が目指す組織的な授業改善及び学力調査結果をもとにした授業改善に関する説明を校種別に開催する。